

事業者行動(報告)書

令和7年 7月 31日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県蒲生郡日野町北脇1-101

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社三鈴
代表取締役 中村雅一

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社三鈴 代表取締役 中村雅一
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県蒲生郡日野町北脇1-101

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社三鈴 日野工場								
事業所の所在地	滋賀県蒲生郡日野町北脇1-101								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	3	4	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 電線・ケーブル製造業			
事業の概要	電線用導体の製造・加工及び販売								
従業員の数	90	人	操業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	0	台	照明設備	200	台
	コンプレッサ	11	台	空気調和設備	35	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和4	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

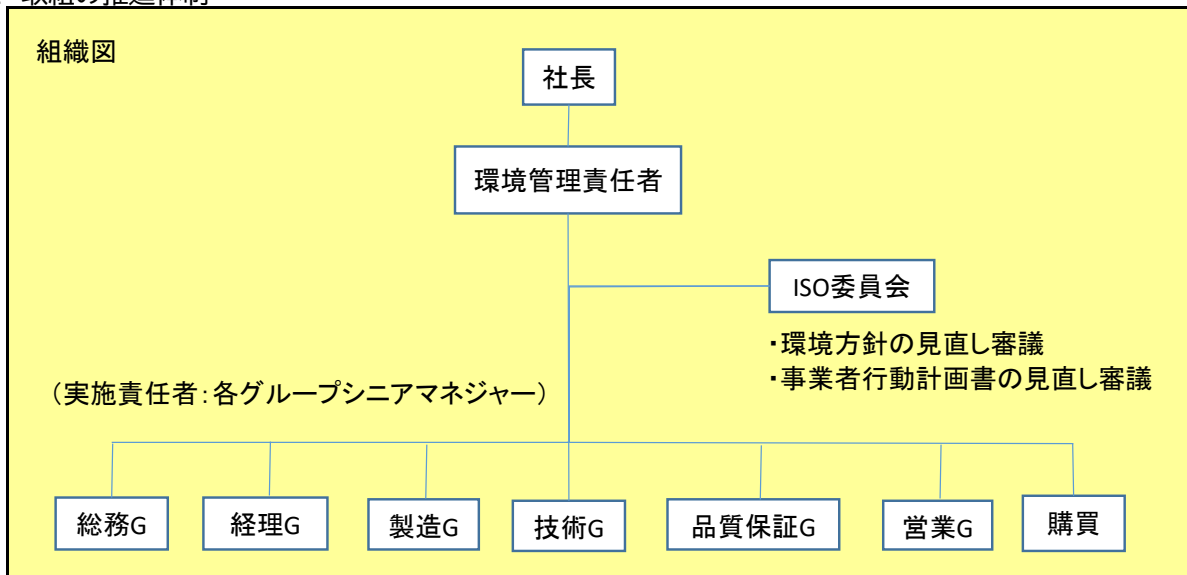
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

株式会社三鈴は、2050年全社会での温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、地域の方々とのパートナーシップも育みながら、環境負荷の低減と革新的な製品サービスの提供を進めることで、持続可能なCO₂ネットゼロ社会づくりを進めます。

1. 当社が生じさせる環境影響を以下の活動領域にそって、環境管理活動を推進します。
 - (1)使用時により、CO₂排出を削減できる製品の提供に努めます。
 - (2)省エネルギー・省資源に努めます。
 - (3)廃棄物の削減と再資源化に努めます。
 - (4)グリーン購入を積極的に取り組みます。
2. 環境に関する法令及び条令等を遵守し、当社の環境管理活動を推進します。
3. 環境管理活動の組織・運営制度及び必要な手順を整備し、責任と権限を明確にします。
4. 環境目的・目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善を図ります。
5. この方針を文書化し、全従業員に周知します。
6. この方針を広く公開し、適切な情報提供に努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

CO₂ネットゼロの取り組みとして、下記の通り実施している。

1. 蛍光灯の治具の変更で照明UPを行い、蛍光灯の間引きを行う。
2. 工場内の照明を水銀灯からLEDに変更した。
3. 定期的に省エネパトロールを実施している。
4. エア配管の更新をし、エア圧損を抑えることにより、コンプレッサーの無駄な運転を抑える。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	設備入れ替えの際に省エネタイプへ変更する。	令和4年～令和8年度	令和6年度:入れ替え無し
2	設備導入	設備修理のモーター入れ替えの際に高効率モーターを採用する。	令和4年～令和8年度	令和6年度:入れ替え無し
3	運用改善	コンプレッサーの運転見直し	令和4年～令和8年度	毎月のISO委員会にて報告及びフォローしている。
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
設備の入れ替え発生時には、可能な限り、「省エネ、高効率」のものに変更・採用する。	令和6年度は入れ替え無し

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(令和4)年度	(令和5)年度	(令和6)年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,569	2,301	2152	1821		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	5,115	3,045	2,870	3,468	0	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	5,115	3,045	2870	3468		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(令和4)年	(令和5)年	(令和6)年	(令和7)年	(令和8)年
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	5,056	3,144	2,961	3,468		
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.351	0.311	0.42	0.419		
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(令和4)年	(令和5)年	(令和6)年	(令和7)年	(令和8)年
グリーン証書の購 入	t-CO ₂	0	0	0	0		
クレジットの購入	t-CO ₂	0	0	0	0		
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	公共交通機 関の利用促 進	出張先まで公共交通機関を利用することを推 奨している	令和4年～令和8年度	可能な限りJRや新幹線を利用 を継続中
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
				(令和4)年	(令和5)年	(令和6)年	(令和7)年	(令和8)年
	保有車輛の数	台	3	3	3	2		
	上記のうち 次世代自動車の数	台	2	2	2	2		
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	「グリーン調達作業標準書」の通り、事務用品については グリーンマーク表示品を優先的に購入する。	令和4年～令和8年度	優先的な購入を継続
2	3R	廃棄物を分別及び再資源化を促進し、R8年までに産業 廃棄物排出量を1%削減する	令和4年～令和8年度	電気めっき工程の本格稼働によ り、排出量が令和3年度に比べ て26.9%増加している。
3				
4				
5				